

2024（令和6）年度

1日[\*]

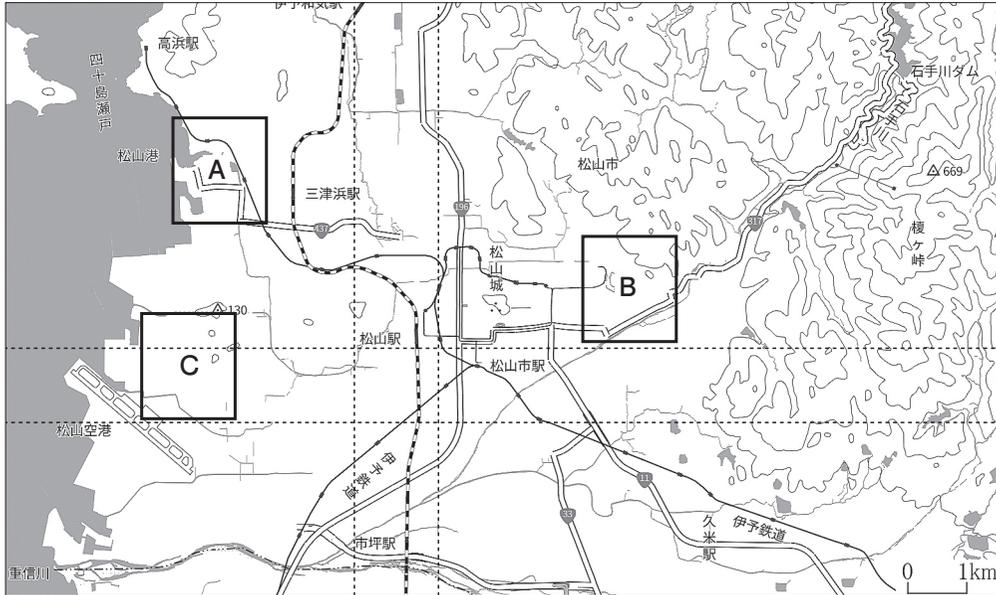
地理歴史（地理A・B共通）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は28ページ、**①**、**②**、**③**、**④**の4題から成っている。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は必ず**黒色鉛筆**を使用し、**解答用紙**に記入すること。
6. すべての解答は、それぞれの解答欄の記号に**マーク**すること。
7. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
8. 解答に関係のない符号（? ✓など）や文字は記入しないこと。
9. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。

1 地図とその活用に関して、以下の間に答えよ。

問1 次の図1は、愛媛県松山市付近を示した地理院地図である。図1中に示された等高線の間隔として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。



(地理院地図 Vector により作成)

図1

- ① 20m      ② 50m      ③ 100m      ④ 200m

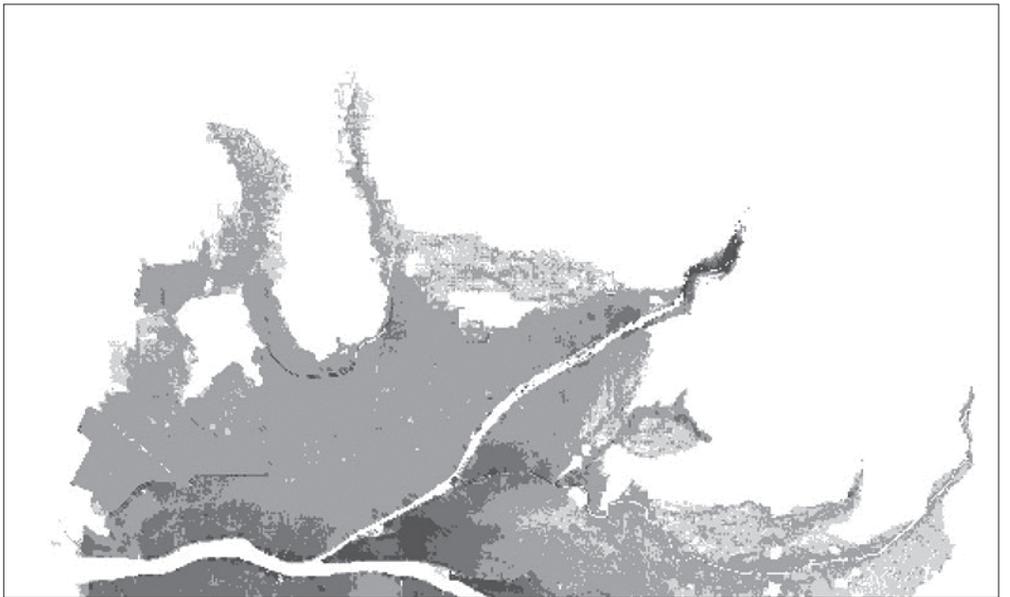
問2 次のページの写真1は、図1中の「松山城」から、東西南北のいずれかの方向を撮影したものである。写真1の撮影方向として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 東      ② 西      ③ 南      ④ 北



写真1

問3 次の図2は、図1の範囲において、ある自然災害の被害が想定される区域を示したものである。図2が想定している自然災害として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。



(重ねるハザードマップにより作成)

図2

- ① 液状化      ② 洪水      ③ 高潮      ④ 土砂災害

問4 次の図3は、図1中のA～Cの地域を拡大して示したものである。また、次ページの表1中のア～ウは、A～Cのいずれかの地域に立地する事業所の産業別割合を示したものである。A～Cとア～ウの正しい組合せを、後の①～⑥の中から1つ選べ。



(地理院地図により作成)

図3

表1

(単位：%)

| ア                     |      | イ                     |      | ウ                     |      |
|-----------------------|------|-----------------------|------|-----------------------|------|
| 製造・加工                 | 15.7 | その他サービス <sup>1)</sup> | 22.4 | 販売・卸                  | 21.6 |
| その他サービス <sup>1)</sup> | 15.3 | 販売・卸                  | 18.4 | その他サービス <sup>1)</sup> | 14.7 |
| 建設・工事                 | 12.7 | 飲食店                   | 10.9 | 建設・工事                 | 10.1 |
| ドライブ <sup>2)</sup>    | 12.2 | メディカル <sup>3)</sup>   | 8.4  | 飲食店                   | 9.6  |
| 販売・卸                  | 11.4 | トラベル <sup>4)</sup>    | 8.2  | パブリック <sup>5)</sup>   | 9.2  |

- 1) 理容・美容、清掃業、専門サービスなど。  
 2) 自動車販売、レンタカーなど。  
 3) 病院・医院、薬局・薬店、マッサージなど。  
 4) ホテル、旅館、旅行代理店など。  
 5) 官公庁、福祉施設など。

統計年次は2022年。

(地域経済分析システム (RESAS) により作成)

|          | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|----------|---|---|---|---|---|---|
| <b>A</b> | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| <b>B</b> | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| <b>C</b> | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

問5 図1中の点線は、縮尺2万5千分の1の地形図による表示範囲の境界を示したものである。これに関連して述べた次の文章中の空欄 **カ** ・ **キ** にあてはまる語句の正しい組合せを、下の①～④の中から1つ選べ。

2万5千分の1の地形図を用いて、図1に示した範囲の地形や土地利用を読み取ろうとすると、 **カ** 枚の地図を準備する必要がある。しかし、地理院地図では表示範囲の境界がなくなり、縮尺も自由に変更することができる。図1の縮尺は、右下のスケールに注目すると、2万5千分の1地形図よりも **キ** ということになる。

|          | ①   | ②   | ③   | ④   |
|----------|-----|-----|-----|-----|
| <b>カ</b> | 4   | 4   | 6   | 6   |
| <b>キ</b> | 大きい | 小さい | 大きい | 小さい |

問6 空間的な情報を表示するGISでは、点・線・面で表すことのできるベクターデータと、格子状に並んだセル（小さな四角形）に数値情報を含めて表現するラスターデータが活用されている。ある仮想の地域の様子をGISを用いて表現するとき、ラスターデータでの表示が適しているものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 県道の分布
- ② 高等学校の分布
- ③ ため池の分布
- ④ 標高の分布

問7 次の図4は、「松山城跡」周辺の様子を示した地形図（縮尺は2万5千分の1、原寸）である。図4中の交通手段について述べた文として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

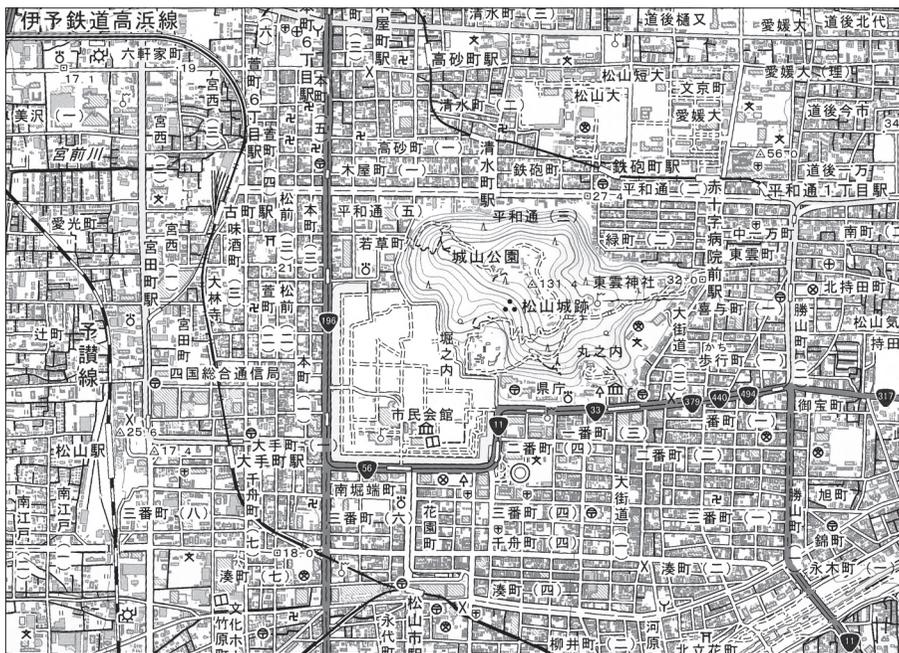
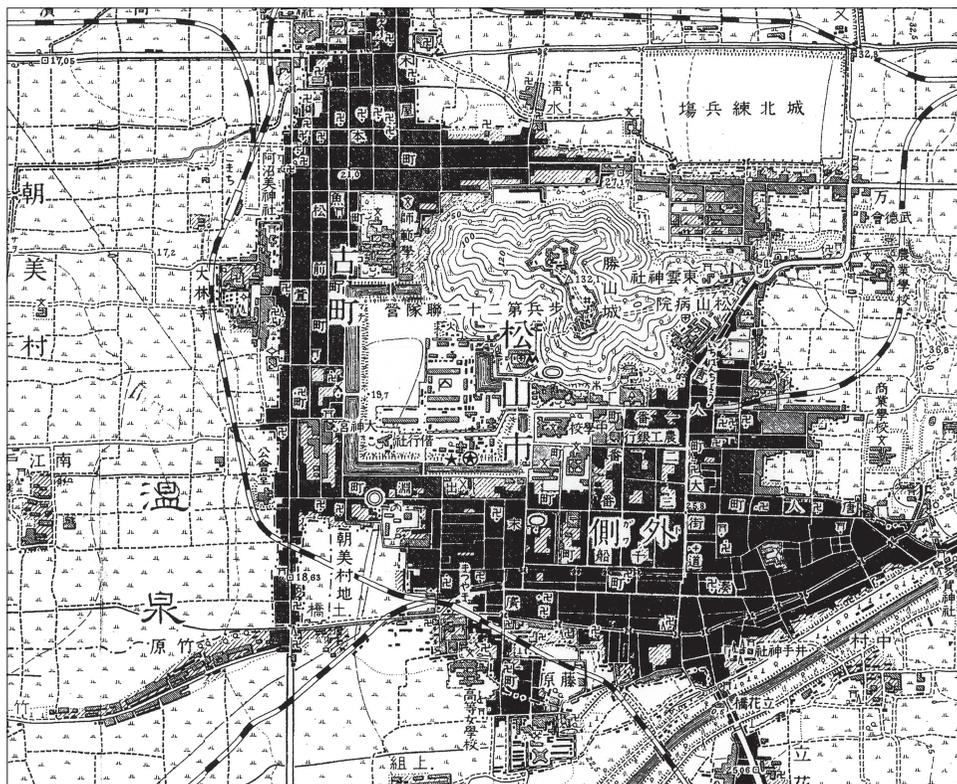


図4

- ① 「松山城跡」周辺の国道に沿って、地下鉄が整備されている。
- ② 「松山城跡」の東側には、高低差が約60mの索道が設けられている。
- ③ 「松山駅」付近のJR予讃線は、高架橋の上に敷設されている。
- ④ 「松山市駅」と「古町駅」の間の伊予鉄道高浜線は、単線区間となっている。

問 8 次の図5は、図4とほぼ同じ範囲を示した明治時代の地形図（1903年測図、原図を80%に縮小）である。図4と図5から読み取れる地域的な変化について述べた文として適切でないものを、下の①～④の中から1つ選べ。



(明治38年発行 2万分の1地形図「松山」により作成)

図5

- ① 「城北練兵場」の跡地には、複数の大学が開設されている。
- ② 東部にみられた鉄道の跡地は、一部が道路として利用されている。
- ③ 「松山城（勝山城）」の南西に位置していた市役所は、移転した。
- ④ 寺が集まっていた「古町」の北部に、大規模な商業施設が建てられた。

次のページに進みなさい

2 世界の自然環境と自然災害に関して、以下の間に答えよ。

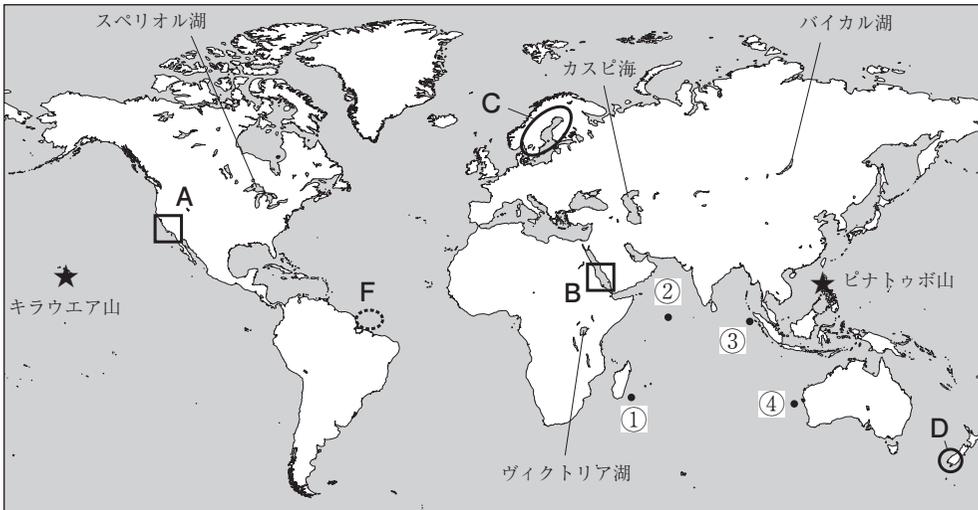


図1

問1 図1中のAとBの地域には、プレートの境界が分布していると考えられている。AとBの地域におけるプレートの移動方向\*を模式的に示した次の図2中のア～エの正しい組合せを、下の①～④の中から1つ選べ。

\*矢印は、プレート境界を挟んで反対側のプレートを固定したときの相対的な移動方向。

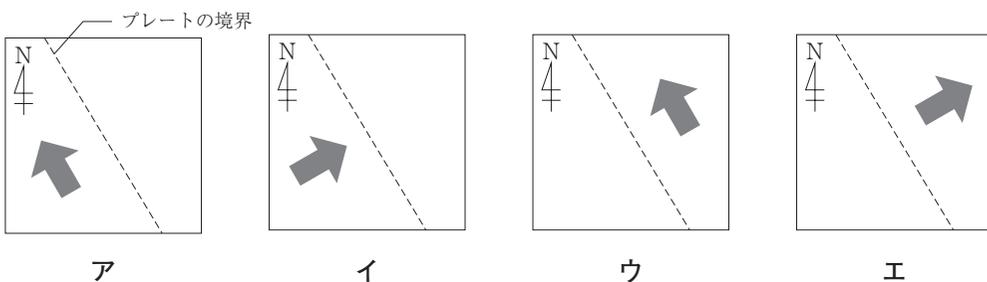


図2

|   | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| A | ア | ア | イ | イ |
| B | ウ | エ | ウ | エ |

問2 2004年12月に発生した海底地震により、インド洋の沿岸地域では大津波が襲来して深刻な被害に見舞われた。この海底地震の発生地点として最も適切なものを、図1中の①～④の中から1つ選べ。

問3 図1中に示したピナトゥボ山とキラウエア山での火山活動について述べた次の文章中の空欄 **カ** ・ **キ** にあてはまる語句の正しい組合せを、下の①～④の中から1つ選べ。

1991年に大規模な噴火を起こしたピナトゥボ山は、成層圏にまで届く大量の火山灰を放出し、その後1年間にわたって地球の平均気温は約0.5℃ **カ** したとされる。2018年にキラウエア山で発生した噴火では、住宅地に発生した割れ目から粘性の **キ** 溶岩が噴出した。火山活動は数か月間におよび、海中に堆積した溶岩によってハワイ島の陸地は拡大した。

|          | ①   | ②   | ③   | ④   |
|----------|-----|-----|-----|-----|
| <b>カ</b> | 上昇  | 上昇  | 低下  | 低下  |
| <b>キ</b> | 大きい | 小さい | 大きい | 小さい |

問4 図1中のCの地域について述べた次の文章中の空欄 **サ** ・  
**シ** にあてはまる語句の正しい組合せを、下の①～④の中から1つ選  
 べ。

更新世に厚い大陸氷河に覆われていたCの地域は、大規模な侵食を受  
 けたために基盤岩が露出した **サ** が広がっている。スウェーデン  
 のヘーガ・クステン（ハイコースト）は、氷河の融解に伴って地盤が  
**シ** する現象が顕著に現れていることから、2000年に世界自然遺  
 産に登録された。

|          | ①   | ②   | ③   | ④   |
|----------|-----|-----|-----|-----|
| <b>サ</b> | 卓状地 | 卓状地 | 楕状地 | 楕状地 |
| <b>シ</b> | 隆起  | 沈降  | 隆起  | 沈降  |

問5 図1中のDの地域で発達している海岸地形として最も適切なものを、次の  
 ①～④の中から1つ選べ。

- ① エスチュアリ
- ② 海岸砂漠
- ③ 海岸段丘
- ④ フィヨルド

問6 次の文は、図1中に示したスベリオル湖、ヴィクトリア湖、カスピ海、バイカル湖のいずれかについて述べたものである。ヴィクトリア湖に該当するものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 断層運動で生じた地溝に形成された湖沼で、4つの湖沼の中で水深が最も深い。
- ② 氷河の侵食作用で生じた凹地に形成された湖沼で、沿岸地域では鉄鉱石を産出する。
- ③ 地盤のたわみで生じた盆地に形成された湖沼で、世界最長の河川の源流の1つになっている。
- ④ かつての海洋が内陸に取り残された湖沼で、水面標高が海面下にある塩湖である。

問7 低緯度の海域では、多様なサンゴ礁の形成がみられる一方、サンゴ礁が発達していない海域も存在する。図1中のFの海域ではサンゴ礁が発達していないが、その理由について述べた文として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 陸上から土砂が流入し、海水の透明度が低いから。
- ② 寒流が流入し、海水温が低いから。
- ③ 沖合に海溝が存在し、海底が深いから。
- ④ 蒸発量が多く、海水の塩分濃度が高いから。

問8 ケッペンは、植生分布を手がかりにして世界の気候区分を行った。次の表1は、アフリカ、北アメリカ、南アメリカ、ユーラシアのいずれかの大陸に占める気候区の割合をケッペンの記号を用いて示したものである。南アメリカに該当するものを、表1中の①～④の中から1つ選べ。

表1

(単位：%)

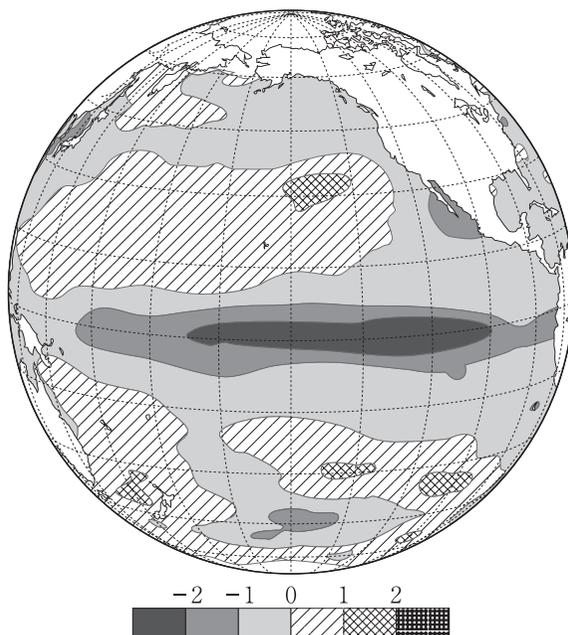
|    | ①    | ②    | ③    | ④    |
|----|------|------|------|------|
| Af | 26.9 | 3.5  | 19.8 | 2.8  |
| Aw | 36.5 | 3.9  | 18.8 | 2.4  |
| BS | 6.7  | 15.9 | 21.5 | 10.7 |
| BW | 7.3  | 10.2 | 25.2 | 3.7  |
| Cs | 0.3  | 2.2  | 1.3  | 0.8  |
| Cw | 6.7  | 9.6  | 13.1 | 2.0  |
| Cf | 14.0 | 5.7  | 0.3  | 10.7 |
| Df | －    | 25.8 | －    | 43.4 |
| Dw | －    | 13.4 | －    | －    |
| ET | 1.6  | 9.8  | －    | 17.3 |
| EF | －    | －    | －    | 6.2  |

(『データブック オブ・ザ・ワールド2023年版』により作成)

問9 ケッペンの気候区分でCsにあたる地域を特徴づける樹種として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 硬葉樹
- ② 照葉樹
- ③ 常緑針葉樹
- ④ 落葉広葉樹

問10 次の図3は、1988年12月の太平洋における平均海面水温偏差を示したものである。図3について述べた下の文章中の空欄 **タ** ・ **チ** にあてはまる語句の正しい組合せを、後の①～④の中から1つ選べ。



(気象庁の資料により作成)

図3

図3は、太平洋で **タ** 現象が発生していることを示している。この状態になると、海面水温だけでなく、大気にも大きな影響を及ぼす。例えば、インドネシア付近では、平年以上に **チ** の発生が懸念される。

|          | ①      | ②       | ③     | ④       |
|----------|--------|---------|-------|---------|
| <b>タ</b> | エルニーニョ | エルニーニョ  | ラニーニャ | ラニーニャ   |
| <b>チ</b> | 大雨や洪水  | 干ばつや山火事 | 大雨や洪水 | 干ばつや山火事 |

3 中南アフリカに関して、以下の問に答えよ。

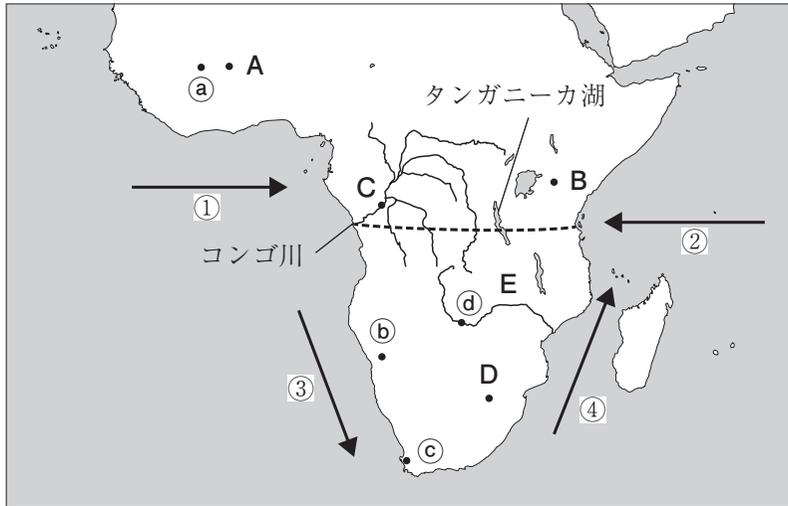


図 1

問 1 次の表 1 は、図 1 中の A ~ D のいずれかの地点における標高および 1 月と 7 月の降水量を示したものである。D に該当するものを、表 1 中の ① ~ ④ の中から 1 つ選べ。

表 1

|   | 標 高<br>(m) | 降 水 量 (mm) |       |
|---|------------|------------|-------|
|   |            | 1 月        | 7 月   |
| ① | 1,308      | 118.6      | 0.6   |
| ② | 309        | 190.8      | 4.5   |
| ③ | 303        | 0.1        | 201.5 |
| ④ | 1,624      | 91.4       | 21.7  |

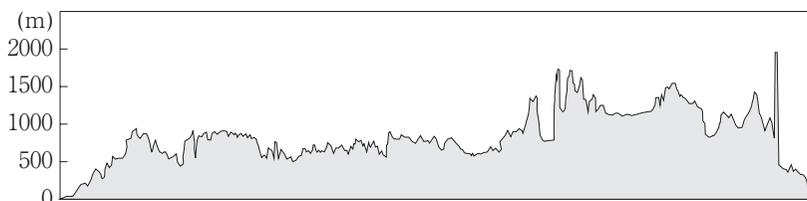
(気象庁の資料により作成)

問2 中南アフリカには、その自然的・歴史的背景から、数多くの世界遺産が登録されている。図1中の①～④について述べた文章①～④の中から、②の説明として最も適切なものを1つ選べ。

- ① 反アパルトヘイト運動の活動家たちが政治犯として収容された刑務所があり、人種隔離政策の記憶を伝える負の遺産として世界文化遺産に登録された。
- ② ジンバブエとザンビアの国境付近にある滝で、滝の規模、水量においても世界最大規模である。亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）と熱帯収束帯（赤道低圧帯）の影響を受け、4月の水量は11月の10倍程度である。
- ③ 寒流の影響で生じた海岸砂漠で、山脈から川に流れ出て海岸に運ばれた砂が、海上の強風によって内陸まで飛ばされ、約8000万年前に形成された世界最古の砂漠といわれる。
- ④ 交易都市で、日干しレンガでつくられた旧市街が世界遺産となっている。泥のモスクなど往時の繁栄を示す遺跡が数多く存在するが、壁に土を塗り直すなどの補修が進まず、治安上の脅威が遺跡の保全活動を妨げているとして、危機遺産に登録された。

問3 図1中の矢印①～④の中から、海流の進行方向として最も適切なものを1つ選べ。

問4 次の図2は、図1中の破線に沿った地形断面図を示したものである。図2が横断しているコンゴ川とタンガニーカ湖について述べた下の文章中の空欄 **ア** ・ **イ** にあてはまる語句の正しい組合せを、後の①～④の中から1つ選べ。



左に大西洋、右にインド洋が広がっている。

図2

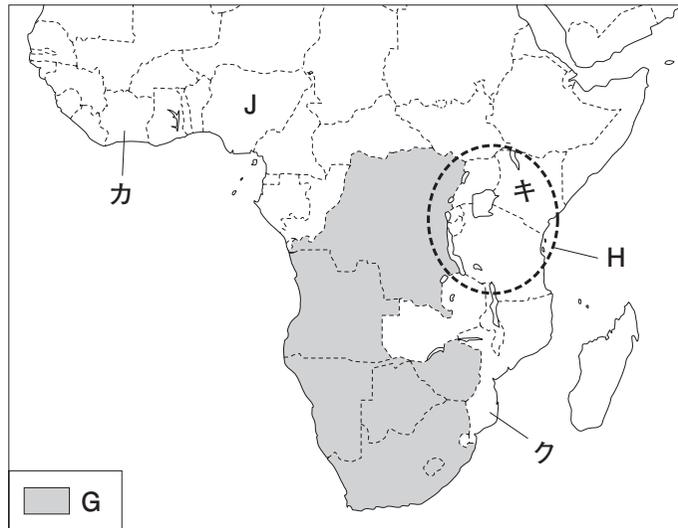
コンゴ川は、アフリカ最大の流域面積をかかえる大河川で、**ア** が発達している。タンガニーカ湖は、アフリカ大地溝帯に形成された断層湖で、水面の高さはおよそ **イ** mであるが、深さは1400mをこえる。

|   | ア          | イ    |
|---|------------|------|
| ① | 下流に落差の大きい滝 | 800  |
| ② | 下流に落差の大きい滝 | 1100 |
| ③ | 河口に広大な三角州  | 800  |
| ④ | 河口に広大な三角州  | 1100 |

問5 植民地時代より、サヘルからギニア湾岸にかけての地域で栽培され、ヨーロッパなどに輸出されてきた作物やその加工品として**適切でないもの**を、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 茶                      ② パーム油              ③ 綿花                      ④ 落花生

問6 次の図3中のGは、ある鉱物資源の2018年の産出量が世界10位以内の国々を示したものである。この鉱物資源として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。



(『データブック オブ・ザ・ワールド2023年版』により作成)

図3

- |         |          |
|---------|----------|
| ① すず鉱   | ② ダイヤモンド |
| ③ ニッケル鉱 | ④ ボーキサイト |

問7 図3中のカ～クの国は、独立を達成する以前は、イギリス、フランス、ポルトガルのいずれかの植民地であった。旧宗主国とカ～クの正しい組合せを、次の①～⑥の中から1つ選べ。

|       | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|-------|---|---|---|---|---|---|
| イギリス  | カ | カ | キ | キ | ク | ク |
| フランス  | キ | ク | カ | ク | カ | キ |
| ポルトガル | ク | キ | ク | カ | キ | カ |

問8 図3中のHの地域では、アラビア語の影響を受けた言語が普及しており、いくつかの国では公用語に指定されている。この言語として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① アフリカーンス語                      ② アムハラ語  
③ イボ語                                      ④ スワヒリ語

問9 次の表2は、図3中のJ国における2000年と2019年の相手国別輸出入額の上位5か国と世界計に占める割合を示したものであり、P～Rは、アメリカ合衆国、中国、フランスのいずれかである。国名とP～Rの正しい組合せを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

表2

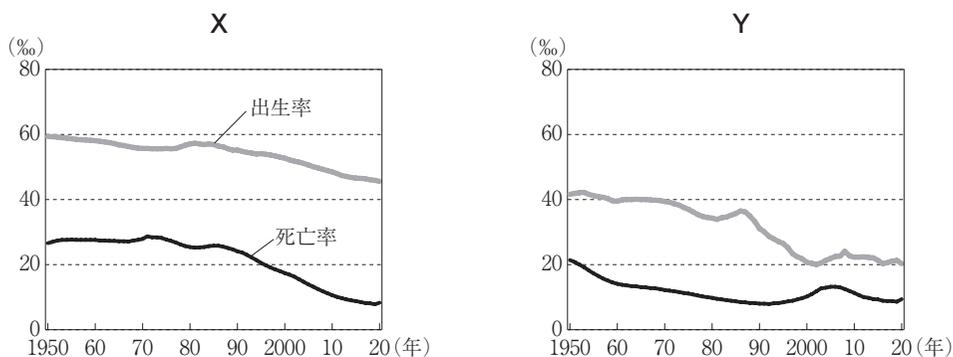
(単位：%)

| 輸 出      |      |          |      | 輸 入      |      |          |      |
|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|
| 2000年    |      | 2019年    |      | 2000年    |      | 2019年    |      |
| <b>P</b> | 42.5 | インド      | 15.4 | イギリス     | 13.0 | <b>R</b> | 25.5 |
| インド      | 14.5 | スペイン     | 9.9  | <b>P</b> | 11.4 | インド      | 12.0 |
| スペイン     | 8.7  | オランダ     | 9.1  | ドイツ      | 10.2 | <b>P</b> | 9.9  |
| <b>Q</b> | 6.1  | ガーナ      | 7.5  | <b>Q</b> | 5.6  | オランダ     | 7.4  |
| イタリア     | 4.1  | <b>Q</b> | 6.6  | ベルギー     | 5.4  | ベルギー     | 5.0  |

(UN Comtrade Database により作成)

|         | ①        | ②        | ③        | ④        | ⑤        | ⑥        |
|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| アメリカ合衆国 | <b>P</b> | <b>P</b> | <b>Q</b> | <b>Q</b> | <b>R</b> | <b>R</b> |
| 中国      | <b>Q</b> | <b>R</b> | <b>P</b> | <b>R</b> | <b>P</b> | <b>Q</b> |
| フランス    | <b>R</b> | <b>Q</b> | <b>R</b> | <b>P</b> | <b>Q</b> | <b>P</b> |

問10 次の図4中のXとYは、ニジェールと南アフリカ共和国のいずれかの出生率と死亡率の推移を示したものである。図4について述べた下の文章中の下線部サとシの正誤について、その正しい組合せを、後の①～④の中から1つ選べ。



(World Population Prospects 2022 により作成)

図4

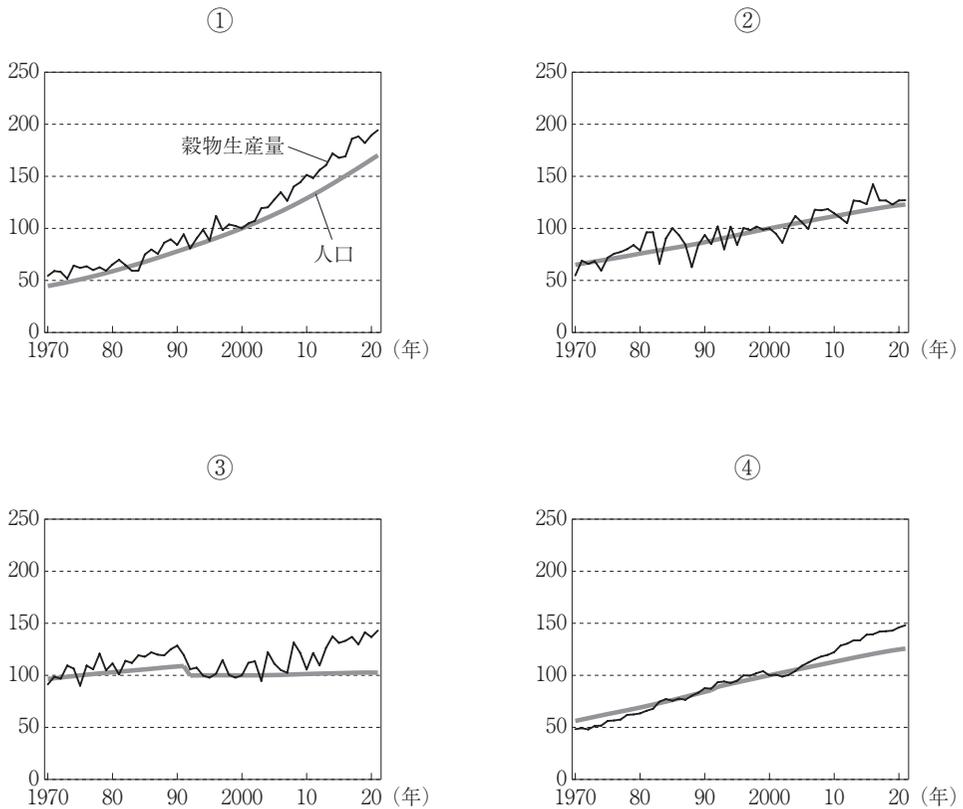
Xは1990年代から急速に死亡率が低下したものの、人口転換のペースが遅れており、2020年現在、人口の社会増加率がYを上回っていることが読み取れる。一方、Yは1990年代以降に出生率が急速に低下したが、2000年代には感染症の流行が一因となって死亡率が上昇している。以上を踏まえると、Xが南アフリカ共和国、Yがニジェールである。

|   | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| サ | 正 | 正 | 誤 | 誤 |
| シ | 正 | 誤 | 正 | 誤 |

**4** 人口・都市と居住問題に関して、以下の問に答えよ。

問1 次の図1は、アジア、アフリカ、北中アメリカ、ヨーロッパのいずれかの人口と穀物生産量の推移を指数\*で示したものである。アジアに該当するものを、図1中の①～④の中から1つ選べ。

\*2000年の値を100とする。



(FAOSTAT により作成)

図1

問2 次の表1は、アメリカ合衆国、エジプト、韓国、スウェーデンのいずれかにおける女性の年齢別出生率を示したものである。アメリカ合衆国に該当するものを、表1中の①～④の中から1つ選べ。

表1

(単位：‰)

|          | ①    | ②     | ③     | ④     |
|----------|------|-------|-------|-------|
| 15～19歳*  | 1.0  | 3.4   | 23.8  | 22.3  |
| 20～24歳   | 8.1  | 37.6  | 403.8 | 76.8  |
| 25～29歳   | 39.9 | 100.5 | 127.5 | 104.3 |
| 30～34歳   | 89.5 | 121.5 | 86.0  | 101.5 |
| 35～39歳   | 45.9 | 66.3  | 41.3  | 51.8  |
| 40～44歳   | 6.4  | 15.1  | 12.2  | 11.0  |
| 45～49歳** | 0.2  | 1.2   | 2.3   | 0.8   |

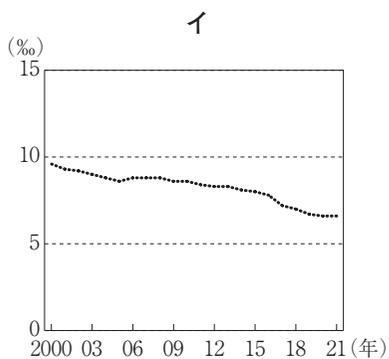
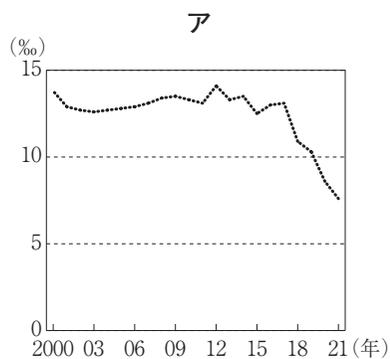
\*一部の国は0～19歳。 \*\*一部の国は45歳以上。

統計年次は2012～2019年のいずれか。

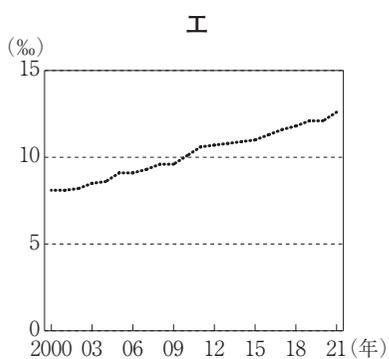
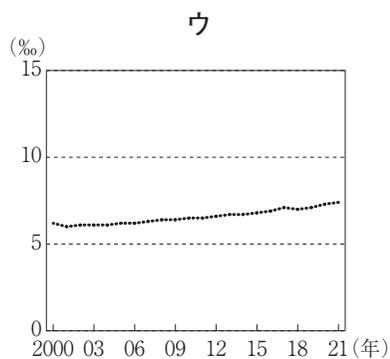
(『データブック オブ・ザ・ワールド2023年版』により作成)

問3 次の図2中のア～エは、2000年以降の中国または日本の出生率と死亡率の推移を示したものである。日本の出生率と死亡率に該当する正しい組合せを、下の①～④の中から1つ選べ。

〈出生率〉



〈死亡率〉



(World Population Prospects 2022 により作成)

図2

- ① ア・ウ      ② ア・エ      ③ イ・ウ      ④ イ・エ

問4 次の表2は、ヨーロッパの3か国への外国人流入人口を示したものであり、カ〜クは、イギリス、ドイツ、フランスのいずれかである。国名とカ〜クの正しい組合せを、下の①〜⑥の中から1つ選べ。

表2

(単位：千人)

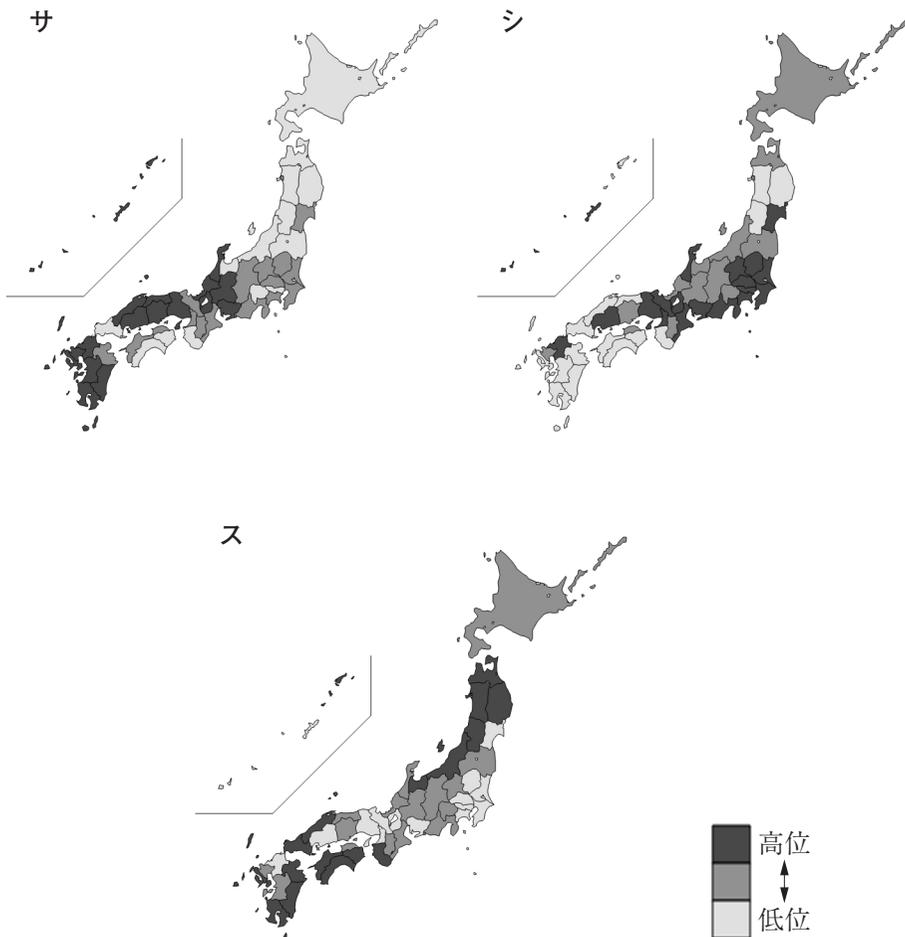
| カ     |     | キ     |     | ク      |     |
|-------|-----|-------|-----|--------|-----|
| ルーマニア | 198 | インド   | 92  | アルジェリア | 18  |
| ポーランド | 102 | 中国    | 74  | モロッコ   | 18  |
| ブルガリア | 76  | ルーマニア | 31  | イタリア   | 12  |
| イタリア  | 37  | イタリア  | 18  | チュニジア  | 11  |
| クロアチア | 33  | スペイン  | 18  | スペイン   | 8   |
| 合計    | 995 | 合計    | 507 | 合計     | 201 |

統計年次は2019年または2020年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド2023年版』により作成)

|      | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|------|---|---|---|---|---|---|
| イギリス | カ | カ | キ | キ | ク | ク |
| ドイツ  | キ | ク | カ | ク | カ | キ |
| フランス | ク | キ | ク | カ | キ | カ |

問5 次の図3は、各都道府県の年齢別人口割合を示したものであり、サ～スは、年少人口（14歳以下）、生産年齢人口（15～64歳）、老年人口（65歳以上）のいずれかである。指標とサ～スの正しい組合せを、下の①～⑥の中から1つ選べ。



統計年次は2020年。

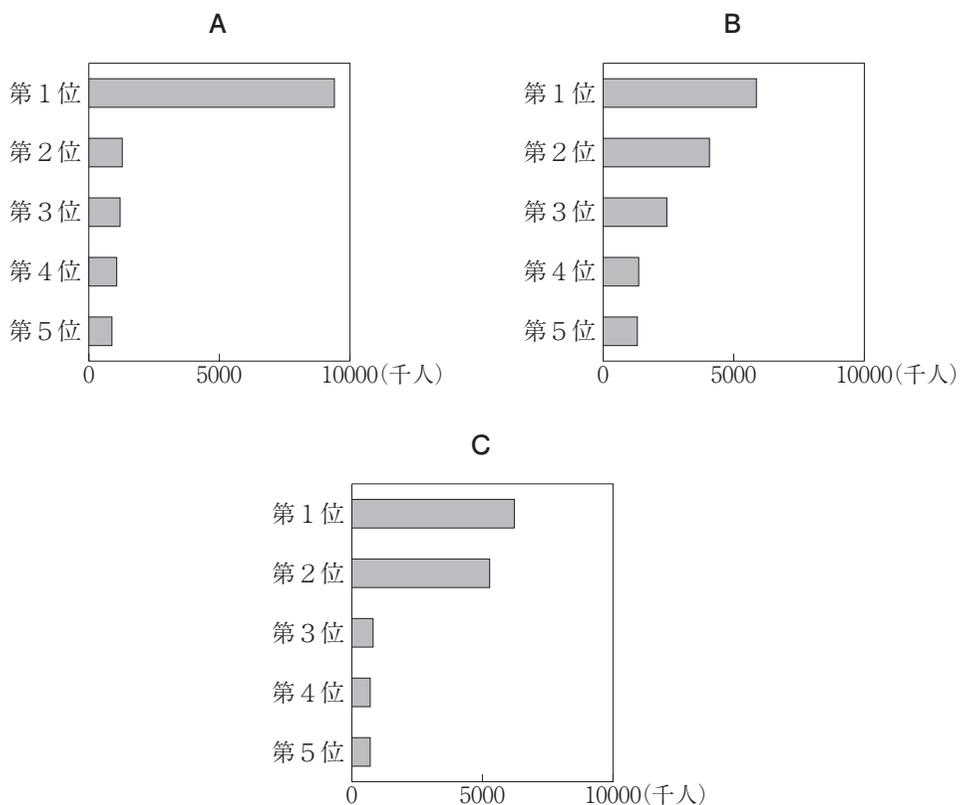
(国勢調査により作成)

図3

|        | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|--------|---|---|---|---|---|---|
| 年少人口   | サ | サ | シ | シ | ス | ス |
| 生産年齢人口 | シ | ス | サ | ス | サ | シ |
| 老年人口   | ス | シ | ス | サ | シ | サ |

問6 次の図4中のA～Cは、カナダ、スペイン、タイのいずれかの国における上位5都市の人口\*を示したものである。国名とA～Cの正しい組合せを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

\*都市的地域の人口。



統計年次は2015年。

(World Urbanization Prospects: The 2018 Revision により作成)

図4

|      | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|------|---|---|---|---|---|---|
| カナダ  | A | A | B | B | C | C |
| スペイン | B | C | A | C | A | B |
| タイ   | C | B | C | A | B | A |

問7 インドネシアでは、2022年に首都をジャカルタからカリマンタン（ボルネオ）島東部のヌサンタラへ移転することが国会で承認された。首都移転の背景となったジャカルタの都市問題と最も関係が薄いものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① インナーシティ問題                      ② 交通渋滞  
③ スプロール現象                          ④ 大気汚染

問8 ロンドン周辺の開発・再開発について述べた次の文章中の空欄 **タ** にあてはまる語句と、空欄 **チ** にあてはまる下の文F・Gの正しい組合せを、後の①～④の中から1つ選べ。

ロンドンでは、1940年代以降大ロンドン計画を推進し、グリーンベルトの外側に原則として **タ** 型のニュータウンの整備が進められた。一方で、1960年代以降は都心周辺の空洞化も進行したため、1980年代にはシティ東部のドックランズで **チ** を中心とする大規模な再開発が行われた。

<チにあてはまる文>

- F 貿易港の整備や工業団地の造成  
G オフィスビルやマンションの建設

|   | ①    | ②    | ③    | ④    |
|---|------|------|------|------|
| タ | 職住近接 | 職住近接 | 職住分離 | 職住分離 |
| チ | F    | G    | F    | G    |

問9 次の表3は、アメリカ合衆国のいくつかの都市における人種とヒスパニック（ラティーノ）の割合を示したものであり、①～④は、シアトル、シカゴ、ニューヨーク、マイアミのいずれかである。ニューヨークに該当するものを、表3中の①～④の中から1つ選べ。

表3

(単位：%)

|          | ①    | ②    | ③    | ④    |
|----------|------|------|------|------|
| ヨーロッパ系   | 45.3 | 39.8 | 64.9 | 55.0 |
| アフリカ系    | 29.2 | 23.4 | 6.8  | 15.2 |
| アジア系     | 6.8  | 14.2 | 16.3 | 1.4  |
| 混血*      | 7.4  | 7.1  | 8.8  | 22.9 |
| ヒスパニック** | 28.7 | 28.9 | 7.2  | 72.3 |

\*ネイティブアメリカン、アラスカ先住民、太平洋島嶼先住民などとの混血を含む。

\*\*ヒスパニックは人種の区分ではなく、スペイン語系の人々のことをいう。

統計年次は2022年。

(U.S.Census Bureau の資料により作成)

問10 リオデジャネイロのファベラについて述べた次の文章中の空欄

**ナ** ・ **ニ** にあてはまる文の正しい組合せを、下の①～④の中から1つ選べ。

リオデジャネイロでは、主に **ナ** にファベラが広がっている。  
ファベラの住民の多くは **ニ** で占められている。

|   | ナ           | ニ           |
|---|-------------|-------------|
| ① | 都心に隣接する海浜地帯 | 国内から流入した貧困層 |
| ② | 都心に隣接する海浜地帯 | 外国から流入した移民  |
| ③ | 市街地周辺の斜面地   | 国内から流入した貧困層 |
| ④ | 市街地周辺の斜面地   | 外国から流入した移民  |

1

|     |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|
| 問 1 | ① | ② | ● | ④ |
| 問 2 | ① | ② | ③ | ● |
| 問 3 | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 4 | ① | ② | ③ | ④ |
| 問 5 | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 6 | ① | ② | ③ | ● |
| 問 7 | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 8 | ① | ② | ③ | ● |

21点

2

|      |   |   |   |   |
|------|---|---|---|---|
| 問 1  | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 2  | ① | ② | ● | ④ |
| 問 3  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 4  | ① | ② | ● | ④ |
| 問 5  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 6  | ① | ② | ● | ④ |
| 問 7  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 8  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 9  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 10 | ① | ② | ● | ④ |

26点

3

|      |   |   |   |   |
|------|---|---|---|---|
| 問 1  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 2  | ① | ② | ● | ④ |
| 問 3  | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 4  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 5  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 6  | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 7  | ① | ② | ● | ④ |
| 問 8  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 9  | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 10 | ① | ② | ③ | ● |

26点

4

|      |   |   |   |   |
|------|---|---|---|---|
| 問 1  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 2  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 3  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 4  | ① | ② | ● | ④ |
| 問 5  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 6  | ① | ② | ③ | ● |
| 問 7  | ● | ② | ③ | ④ |
| 問 8  | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 9  | ① | ● | ③ | ④ |
| 問 10 | ① | ② | ● | ④ |

27点